



能登半島有数の人気観光コンテンツ「能登金剛」

「能登金剛と称される絶景を洋上から眺める」。この絶景ポイントを巡る観光遊覧船事業を営んできた当社は、志賀町富来地区で、約七十年に亘り全国からお客様をお迎えしてきました。しかし、その事業環境を一変させたのが、令和六年

行きます。聞きます。提案します  
そして 伴走します

～商工会の支援事例～ 37

能登半島地震被災からの事業再建  
共に歩んだ営業再開までの道のり

支援先：能登金剛遊覧船 有限会社  
https://ganmon.jp/



津波で堤防に乗り上げた遊覧船

能登半島地震により押し寄せた津波でした。

冬の休業時期で陸揚げしあつた遊覧船は、その引き波により流され、二艘が堤防に乗り上げました。

社長の木谷茂之さんは、その惨状を目の当たりにした時、「廃業」の二文字が頭をよぎったとお話しされています。

津波による被災から事業再建を決意

しかしながら、幸いにも損傷は船のエンジンと船を陸地に上げる上架設備にとどまったことが分かり、心機一転、事業再建を決意さ

れました。小職もその英断を心待ちにしていたことから、全面的に支援をさせていただくことにしました。

二人三脚で取り組んだクラウドファンディング

営業再開に至るまでに「なりわい再建支援補助金」や「小規模事業者持続化補助金・災害支援枠」など、各種施策の活用を支援させていただきましたが、とり

わけに残ったのが設備修繕資金の調達を目的としたクラウドファンディングでした。決断した時期には既に多数のファンが林立して

いたため、一日でも早く公開に繋がられるよう、最短期間での実行を一緒に目指しました。

まずは立ち上げの要点を知るため、人脈を頼りに実績を有する事業者様へ依頼し、LINEグループで幅広くアドバイスをいただきました。そして、最も大切な支援を募るための文章については、奥様が綴った切

なる想いを、涙をこらえながら構成のお手伝いをさせていただきます。



表題画像作成にはCANVAを活用

全国からの熱いご支援が事業再建を後押し

その後、社長ご夫妻によるSNSを活用した積極的な情報発信、そして富来商工会へ支援にお越しいただいた全国の経営指導員の方々にも情報の拡散にご協力いただいたことで、無事に目標額を達成。この成功で弾みがついたことで、営業再開の目標としていた夏休み前には遊覧船を浮かべることが叶い、お客様をお迎えることが出来ました。

語り部遊覧ツアーで能登への誘客を促進

この春からは、修繕した遊覧船に乗って営業再開までの道のりをお聞きいただく「語り部遊覧ツアー」を新たに計画中のことであり、利用客の回復が期待されるそうです。



常に前へ進み続ける社長ご夫妻

- 担当経営指導員から一言
  - 被災直後から寄り添わせていただいた経験は私にとって、もとても貴重なものとなり、他の被災事業者様へのご支援にも繋がっていると感じています。
  - 今後も微力ながらお支えさせていただきます。よろしくお願いいたします。
- 富来商工会経営指導員 中山 拓郎

能登金剛遊覧船 有限会社

住所 〒九二五-〇三二五  
石川県羽咋郡志賀町  
福浦港ミの二〇番甲一  
地  
Tel. 〇七六七-四八二二六

この事例は、令和六年度石川県商工会優秀支援事例の最優秀賞を受賞しました。